

2022 とちぎゆめ基金

「みんなで作る持続可能な地域づくり ・SDGs助成」

1. 主旨

この助成は、持続可能な地域社会を作るために、複数の主体が参加して協働する地域課題解決の調査や実施に対して助成を行います。(1年目は調査助成のみ)

国連が決めた「持続可能な社会づくりのための17のゴール(SDGs)」達成は、2030年。複数の目標を地域の人々で取り組む協働事業の設計(調査)と実施(継続するための仕掛けづくり)のスタートを支援します。みんなで10年取り組めば、地域の課題が解決していく。みなさんの取り組みが他地域への波及し、持続可能な社会へ変わるきっかけとなることを期待しています。

2. 対象となる事業・条件

- ・3~5団体以上の協働での応募であること。
- ・持続可能な地域社会づくりの企てで、調査、人材育成、「継続する仕組み作り」に取り組む内容であること。

3. 伴走支援

必要に応じてとちぎコミュニティ基金が伴走支援を行います。

4. 助成期間

2023年4月1日~2024年3月31日

5. 助成金額・件数

助成総額 50万円

(1)調査助成：1事業 10~15万円×2団体程度

(2)継続するための仕掛けづくり助成(2年目以降)：10~20万円×2団体程度

※今年度は(1)調査助成のみ募集

6. 報告書・成果物

調査助成の場合には、報告書等の成果物、イベント等の開催実績報告書が必要です。

7. 応募について

(1)応募資格：栃木県内で対象事業を行うボランティアグループ、NPO、社会福祉施設、学校、住民組織等
(※営利・非営利、法人格の有無問わず)

(2)応募方法：①応募申請書(所定の様式)に必要事項を記入の上、郵送かメールでお送りください。

②応募要項・応募申請書はホームページからダウンロード

(3)応募締切：2022年12月25日(水)

(4)選考方法と選考基準

①とちぎゆめ基金・運営委員等からなる選考委員会で決定します。

②複数団体による応募を優先します。

③地域・地方の複数の課題について、多様な主体が協働して課題解決するとともに、地域社会(全体)の持続可能性(SDGs)への促しを進めるもの。

④広義の福祉を中心とした応募を優先します。

⑤波及効果があるもの、他地域、後続団体が真似していけるもの。

⑥選考結果の発表：2023年1月末、文書で連絡。

<応募内容のイメージ>

⇒NPO単独ではなく、NPOも含んだ、地域の複数団体(企業・行政・学校・福祉施設・住民組織…)との協働(コレクティブインパクト：集積的効果)を促すもの。また、地域課題解決のため複数の団体が協働しないといけないもの。

例：「子どもの貧困」撃退・円卓会議(宇都宮市 大田原市で実施)、〇〇地区・認知症の人が徘徊しやすいまちづくり調査(福祉施設、地域包括、役場、介護者の会…)、〇〇町の市民でできる食品ロス削減調査(役場、廃棄物業者、フードバンク、飲食店、子ども食堂・個人)、空き家どうする・・・等

●問：とちぎコミュニティ基金(認定NPO法人とちぎボランティアネットワーク内)

■宇都宮市埴田 2-5-1 共生ビル 3F ■電話 028-622-0021 ■FAX028-623-6036

■メール info@tochicomi.org



<https://www.tochicomi.org/subsidy/>

応募要項はHPからダウンロード▲